

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストを見直す(間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回は星と星座の演習を行いました。

日周運動は自転によって、年周運動は公転によって起きるということを理解していれば、星は1時間あたりに15度、1ヶ月で30度動くことは計算で求めることができます。星の位置を計算する問題では、自転と公転を分けて計算していくと解きやすくなります。

星座と星の名前はセットで覚えることで、解ける問題も多かったと思います。正しい表記はその星座によってカタカナで書くのか、ひらがなで書くのかが決まっているので、はくちょう座など、漢字で書いたりしないように気をつけましょう。

今回の演習でまだ覚えきれていなかった知識は、授業用テキストに戻り、太字を再度書いて覚えるようにしていきましょう。

宿題用テキストには、授業で扱った演習問題と同じ問題が復習用としてあります。もう一度解き直しをしてみましょう。

まとめテストの範囲は、第1回～第3回の内容です。週テストの復習や、宿題で間違えた問題を解き直した上でまとめテストにのぞみましょう。

次回から4回は春期講習となりますが、前回内容を確認するテストは同じようにおこないます。形式は同じですので、前回内容の宿題に取り組んだ上で確認テストにのぞみましょう。

春期講習初回の第4回実施の確認テストの範囲は、第3回の星と星座演習になります。

社会**基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。**

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストを見直す（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	
② 都道府県の確認（都道府県名・位置などを覚えよう）	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は「都道府県名・地方名」について学びました。都道府県については、これまで準備してきたことをいかせたでしょうか？今回は「都道府県庁所在地」、「地方名」についても学びましたが、都道府県という知識の土台があってのものです。都道府県があいまいだった人は、とにかく早いうちに覚えるようにしましょう。

すでに覚えていたよ、という人は、ぜひ「都道府県庁所在地名」を覚えることにチャレンジしましょう。授業用テキストにもありましたが、その多くは都道府県名と同じになっています。つまり、異なるものを覚えていけばよいわけです。知っているところ、覚えやすそうなところからでも構わないので、ふだんの都道府県を覚える勉強に加えてください。

そして「地方名」です。都道府県と同じくらい耳にする機会があると思います。各地方にはどんな都道府県が含まれているのか、地方と地方の境はどこなのかについて、テキスト等を使って復習しておきましょう。

まとめテストの範囲は、第1回～第3回の内容です。週テストの復習や、宿題で間違えた問題を解き直した上でまとめテストにのぞみましょう。

次回から4回は春期講習となりますが、前回内容を確認するテストは同じようにおこないます。

次回の範囲は、「都道府県名・地方名」です。毎回のことですが、基本的には宿題用テキストの「基本問題A」・「基本問題B」をベースとした出題となりますので、次回までに確実に取り組んで授業に参加してください。

家では、都道府県名と同じくらい、都道府県庁所在地名や地方名を聞く機会があると思います。そんなときには、ぜひ地図で場所を確認するようにしましょう。